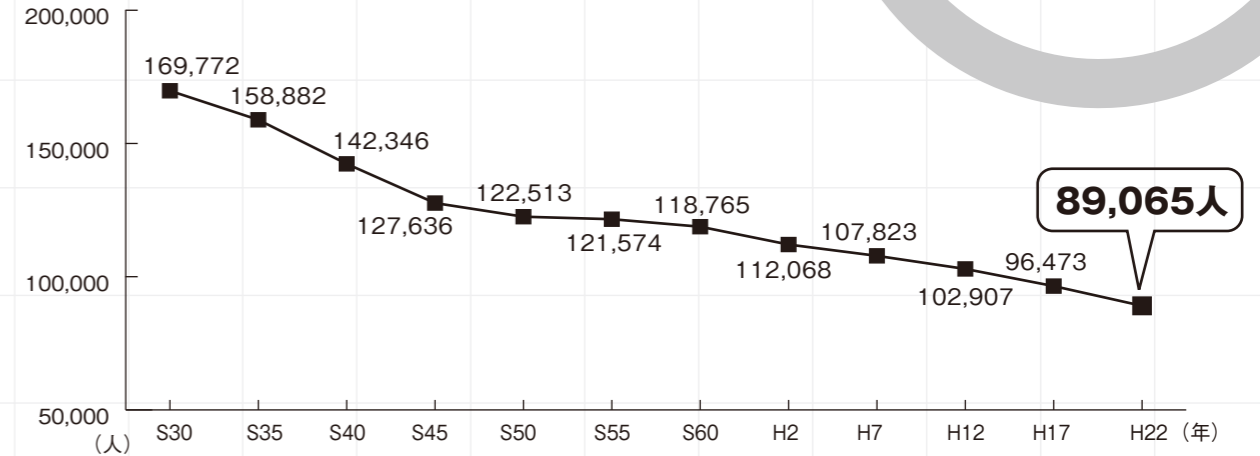


平成22年 国勢調査結果 まとまる

天草市の人口は89,065人 平均年齢51.1歳 3人に1人が65歳以上の高齢者

平成22年10月1日に行われた、国勢調査の結果が明らかになりました。平成18年3月の市町合併以降、初めての調査となりましたが、天草市の人口や世帯数などの状況はどのようになっているのか、国勢調査の結果についてお知らせします。
なお、同調査の詳しい結果については、市のホームページでご覧いただけます。

◆市の人口の推移（資料①）



◆各地域別の人口（資料②）

地域	総数	性別		増減	増減率
		男性	女性		
本渡	38,834	18,193	20,641	△1,110	△2.8%
牛深	14,669	6,703	7,966	△1,940	△11.7%
有明	5,510	2,477	3,033	△547	△9.0%
御所浦	3,163	1,502	1,661	△452	△12.5%
倉岳	3,085	1,413	1,672	△408	△11.7%
栖本	2,489	1,117	1,372	△305	△10.9%
新和	3,387	1,589	1,798	△573	△14.5%
五和	9,137	4,127	5,010	△795	△8.0%
天草	3,572	1,620	1,952	△661	△15.6%
河浦	5,219	2,357	2,862	△617	△10.6%
天草市	89,065	41,098	47,967	△7,408	△7.7%

◆県内人口上位5市（資料③）

市名	総数	増減	増減率	県人口に占める割合
熊本市	734,474	6,496	0.9%	40.4%
八代市	132,266	△4,620	△3.4%	7.3%
天草市	89,065	△7,408	△7.7%	4.9%
玉名市	69,541	△2,310	△3.2%	3.8%
宇城市	61,878	△1,211	△1.9%	3.4%
熊本県	1,817,426	△24,807	△1.3%	

1. 人口・世帯数

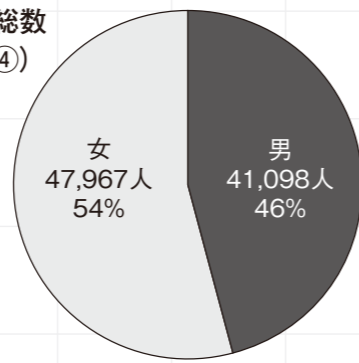
1 天草市の人口（資料①）
昭和30年には約17万人が暮らしていた本市の人口は、一貫して減少を続け、同40年には14万人、同60年には12万人を下回り、30年間で約5万人の減少となりました。その後、減少に歯止めがからず、今回行われた平成22年国勢調査では8万9,065人となりました。人口減少がさらに加速している結果となりました。また、前回調査（平成17年）に比べて7,408人（7.7%）の減少であり、これは、県内14市の中でもっとも大きな減少となっています。各地域別の人口（資料②）を見てもすべて減少となっており、7つの地域で10%を超

える高い減少率となりました。

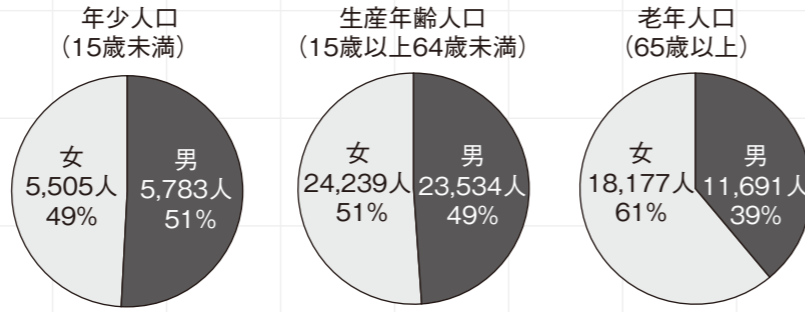
2 人口規模（県内）

本市の人口は、県下45市町村のうち熊本市73万4,474人、八代市13万2,266人に次いで第3位の人口規模（資料③）で、県内人口の4.9%が本市の人口となります。

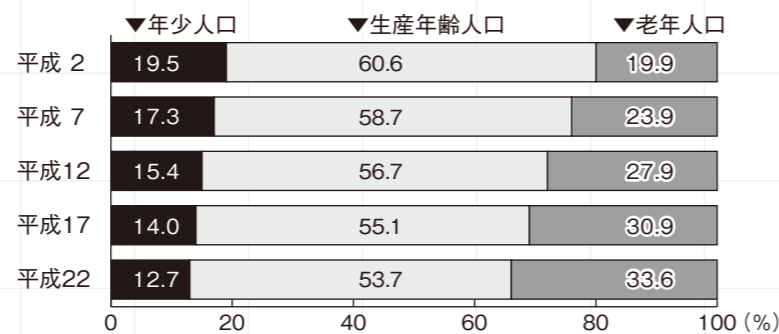
◆男女別人口の総数（資料④）



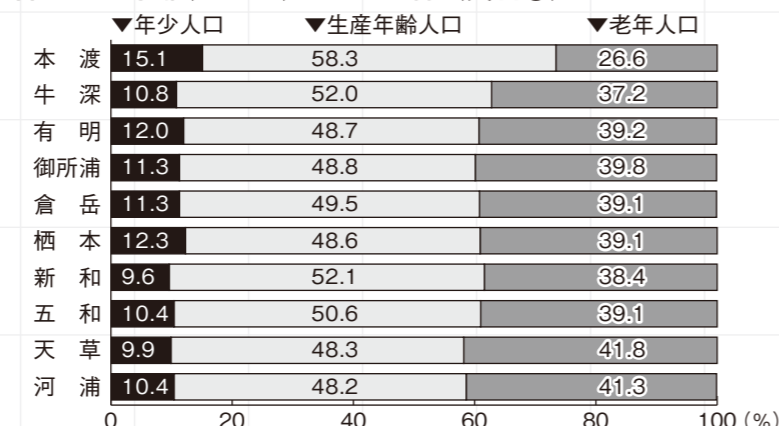
◆男女別年齢（3区分）別人口の総数（資料⑤）



◆年齢（3区分）別人口割合の推移（資料⑥）



◆各地域別年齢（3区分）別人口割合（資料⑦）



3 男女別人口

人口を男女別（資料④）に見ると、男性は4万1,098人、女性は4万7,967人で、女性が6,869人多く、人口性比（女性100人に対する男性の数）は、85.7となっています。全国値は94.8であり、それと比べると9.1ポイント

4 年齢別人口

下回っています。男女別年齢（3区分）別の人口（資料⑤）は、年少人口（15歳未満）が男性5,783人、女性5,505人、生産年齢人口（15歳～64歳）は男性2万3,534人、女性2万2,239人、老年人口（65歳以上）は、男性1万1,691人、女性1万8,177人でした。

4 年齢別人口

人口を年齢（3区分）別に見ると、その割合（資料⑥）は年少人口12.7%、生産年齢人口53.7%、老年人口33.6%で、前回調査と比べて年少人口が1.3ポイント、生産年齢人口が1.4ポイントそれぞれ低下し、老年人口が2.7ポイント上昇。前回

調査よりも高齢化が進み、市民の3人に1人は、65歳以上の高齢者となっています。

各地域別の年齢（3区分）別人口割合（資料⑦）を見ると、本渡地域以外の地域で老年人口が30%を超え、本市の平均年齢も51.1歳となり、前回から2.4歳高くなっています。